

# 第6回世界伝統武術フェスティバル 実施要綱

1. 日時・開催地：2014年10月23日～29日 中国・安徽省池州市
2. 主催団体：国際武術連盟, 中国武術協会
3. 主管団体：安徽省体育局, 安徽省観光局, 池州市人民政府
4. 共催団体：池州市体育局, 安徽九華山投資開發集团有限公司, 安徽九華山観光集团公司
5. 参加資格：
  - a. 国際武術連盟 (IWUF) 加盟会員連盟・協会
  - b. 国際武術連盟 (IWUF) 加盟会員連盟・協会に承認された武術団体
  - c. 国際武術連盟 (IWUF) に加盟していない国・地域の武術団体
6. 競技種目：
  - 1) 個人種目：
    - a. 伝統拳術  
太極拳類：陳式, 楊式, 呉式, 武式, 孫式, その他伝統太極拳（「出場申込書」の表中の種目欄に具体的な套路名称を記入すること）。42式太極拳, 陳式, 楊式, 呉式, 武式, 孫式太極拳などの規定套路は, すべて伝統拳術種目とする。  
南拳類：咏春拳, 五祖拳, 蔡李佛, 虎鶴双行, 地術拳, その他の南拳（「出場申込書」の表中の種目欄に具体的な套路名称を記入すること）。  
その他の拳術類：形意拳, 八卦掌, 八極拳, 通臂拳, 劈挂拳, 翻子拳, 地躺拳, 象形拳, 查拳, 花拳, 炮拳, 紅拳, 華拳, 少林拳, 武当拳, 峨眉拳等その他の種目の伝統拳術（「出場申込書」の表中の種目欄に具体的な套路名称を記入すること）。
    - b. 伝統器械  
単器械：刀, 劍, 棍, 槍, 朴 (大) 刀, 扇子, 匕首, 鞭杆, 杖, 棒, 拐, 鏟, 叉, 太極劍 (含む42式太極劍), 太極刀, 太極槍, 南刀, 南棍, その他の器械。

双器械：双刀，双剣（含，長穂双剣），双鞭（含，刀加鞭），双鈎，双匕首，双鈎，その他の双器械。

軟器械：九節鞭，双節棍，三節棍，流星錘，繩鏢，その他の軟器械。

- 2) 対 練：徒手対徒手，徒手対器械，器械対器械の対練。
- 3) 集 団：主に1種類の拳術あるいは器械で構成された内容のもの。

#### 7. 参加方法：

- 1) 各参加チームは，団長，監督，コーチ，医師各1名と選手（人数制限無し）で構成する。
- 2) 1人の選手は拳術1種目，器械1種目に限って出場することができる。また，対練および集団にも出場できる。
- 3) 各参加チームは，対練競技に1種目に限って出場することができる。3人以内で編成し，男女混合可。
- 4) 各参加チームは，集団競技に1種目に限って出場することができる。年齢を問わず，男女混合可。6人以上で編成しなければ出場することができない（6人より少なければ競技編成に入れない）。

#### 8. 競技方法：

- 1) 競技は，個人種目と対練および集団（集体）種目で実施する。
- 2) 競技は中国武術協会が2012年に定めた「伝統武術套路競技規則」に基づいて実施する。
- 3) 競技時間；
  - ①伝統拳術および伝統器械は2分以内（太極拳類種目を除く）。
  - ②太極拳は4分以内（3分経過時に，審判長が笛を鳴らす）。
  - ③太極器械は3分以内（2分時に，審判長が笛を鳴らす）。
  - ④太極剣規定套路の動作の数を減らしても減点しない。
  - ⑤対練は40秒以上であること。
  - ⑥集団競技は4分以内。必ず音楽伴奏を伴うこと（各チームが音楽CDを持参する）。音楽に歌が入ると審判長が0.1点減点する。音楽が無い場合も，審判長が0.1点減点する。競技中の音楽伴奏は，監督またはコーチが，責任を持って競技中の音楽伴奏の再生に立ち会う。
- 4) 個人種目年齢組；個人種目は，下記の年齢組に分類される；
  - A組：12歳未満（2003年1月1日以降に生まれた者）
  - B組：12～17歳（1997年1月1日から2002年12月31日に生まれた者）
  - C組：18～39歳（1975年1月1日から1996年12月31日に生まれた者）
  - D組：40～59歳（1955年1月1日から1974年12月31日に生まれた者）
  - E組：60歳以上（1955年1月1日以前に生まれた者）

#### 9. 順位・表彰：

- 1) 個人種目：男女選手別，各年齢グループ別に，1等賞～3等賞を表彰する。A組～D組は，出場選手の1割の人数の選手に1等賞を授与し，E組にはその2割の選手に1等賞を授与する。2等賞は，2割の人数の選手に，3等賞は3割の人数の選手に証書とメダルを授与する。それ以外の選手には参加記念証書を交付する。これらの表彰は，実際の出場選手の人数に基づいて，四捨五入によって算出する。
- 2) 対練は2人グループと3人グループを分けて表彰する。表彰の比率は上記に基づく。
- 3) 出場者が男女別で5人以下（5人含む）の種目は，同一の拳術類種目，器械類種目として扱われ，全体で男女別に表彰される。

#### 10. 出場申込み期限と到着日時：

各団体の出場申込みは，所属（または在住）都道府県連盟を通じて日本連盟でまとめ，大会組織委員会へ送付する。

- 1) 各参加チームごとに必要事項を記入した所定の「出場申込書」（4種類）＝①報名表，②報項表（男性用），③報項表（女性用），④責任宣誓書，⑤パスポートサイズの顔写真，⑥パスポート写し，⑦海外傷害保険証，⑧健康診断書（健康であることを証するもの）【※①，②，③は団体ごと，④，⑤，⑥，⑦，⑧は各個人】を，所属（または在住）の都道府県武術太極拳連盟に8月22日（金）までに送付する。都道府県連盟は8月29日（金）までに日本武術太極拳連盟事務局に到着するように，上記すべての出場申込書を送付しなければならない（FAXは無効）。

日本連盟事務局は，参加希望団体から提出された申込書に，日本連盟の参加承認書と参加者名簿を添付したものを，9月23日までに国際武術連盟および大会組織委員会に送付しなければならない（注；日本連盟を通じて，参加希望団体が直接大会組織委員会に参加申込書を送付しても受理されない。また，日本連盟に対しては，必ず，都道府県連盟が申し込み書類を提出しなければならず，個別団体が直接日本連盟に書類を送付しても受理されない）。

- 2) 出場申込み手続きと到着：

- (1) 各参加チームは、出場申込書（上記①，②，③，④をA4判にタイプ印字する）一式を3部作成し、そのうち2部を出場申込み期限以内に、国際武術連盟加盟団体（＝日本武術太極拳連盟）を通じて、国際武術連盟および第6回世界伝統武術フェスティバル組織委員会に提出しなければならない。残りの出場申込書一式1部は、現地に持参すること。
- (2) 出場申込書には、必ず本国の国際武術連盟加盟団体（＝日本武術太極拳連盟）による参加承認証明書を付しなければならない。日本連盟はEメールに出場申込書①，②，③，④を添付して、国際武術連盟と大会組織委員会に9月23日までに送付しなければならない。
- (3) 参加チームは、10月15日までに、ファックスまたはEメールで、到着日時、人数および飛行機便名等を組織委員会に通知しなければならない。
- (4) 各参加チームは、10月23日または24日に、下記のホテルに直接チェックインすること。  
「九華山嘉潤・凱萊大飯店」（ジアルン・グロリア・グランドホテル九華山）  
住所：安徽省池州市九華山風景区柯村新区，電話：+86-566-2838855，+86-566-3265999，  
+86-566-3265888
- (5) アクセスと交通機関：
  - ①鉄道：上海，南京，広州，南昌，南寧，寧波，烟台，蘇州などの都市から列車で「池州」駅に到着することができる。ただし「池州」駅には出迎え案内所は無い。
  - ②飛行機：池州九華山空港には、北京，上海，広州，成都，アモイ，青島などの都市から飛行機便が出ている。ただし、同空港には出迎え案内所は無い。

#### 11. 費用：

- 1) 各参加チームは、滞在費用を自己負担する。
- 2) 各参加チームは、三星級ホテルのダブルルームで1人1日65USドル，または三星級ホテルのシングルルーム80USドル，四星級ホテルのダブルルームで1人1日75USドル，または四星級ホテルのシングルルーム90USドルで、宿泊・食事費用，現地移動費用，大会出場と全体参観費用，宴会，開会式・閉会式入場料等の費用を含む。
- 3) IWUF加盟会員のチームは、エントリー料を免除される（日本連盟を通じて出場するチームはエントリー料が免除される）。
- 4) IWUF加盟会員ではないチームは、エントリー料として1人10USドルを支払う。
- 5) 各参加チームは、チーム全体の上記の合計金額（USドル）を以下の銀行宛に9月16日（火）までに送金しなければならない（USドル建て送金）。その送金控えの写しを日本連盟宛に9月19日（金）必着でFAX（03-3265-9550）または郵便等で送付する。日本連盟は、9月22日（月）に出場申込書一式と送金控え（写し）をまとめて、大会組織委員会宛に送付する。送金控えの提出が無い場合は、出場申込書は組織委員会へ送付されない。

銀行名：中国銀行股份有限公司（Bank of China Co., Ltd）

支店名：池州九華山支行（Chizhou Jiuhuashan Branch）

口座番号：188725767857

口座名義：安徽嘉潤体育文化传播有限公司（Anhui Jiarun Sports and Culture Communication Co., Ltd）

#### 12. 審判員：仲裁委員会は「仲裁委員会条例」に基づいて行う。大会審判員は、中国武術協会が派遣する。

#### 13. その他：

- 1) 参加チームの監督・コーチは、10月25日午前10時から監督・コーチ会議に出席しなければならない。会議の場所は追って通知する。
- 2) 選手は、生命保険・傷害保険；参加者は生命保険・傷害保険に自己責任で加入すること。
- 3) 参加チーム到着後に、大会ドクターは参加選手の健康状態を検査し、問題があれば出場資格を取り消すことができる。
- 4) 出場選手は、競技開始30分前に出場受付を行い、合計3回の点呼時に不在であれば、棄権したものと処理される。
- 5) 登録した競技種目のいずれかを理由無く棄権した者は、全部の競技成績を取り消す。
- 6) 選手は、必ず武術伝統形式の服装と靴を着用する（服装，器械は持参する）。
- 7) 大会運営の秩序を保つために、参加者の参加種目を変更しなければならない特殊な状況が生じた場合は、10月25日午前10時以前に大会競技部に書面で提出し、同意が得られたら、変更1種目につき20USドルを納付しなければならない。

この要綱で十分に記載されていない事項は、後ほど通知する。